



豊臣 秀長



豊臣 秀吉

秀長の居城だった大和郡山城

令和
八年

5月27日(水)

10:00~12:00

対象者 どなたでもご参加いただけます

定員 70名

参加費 600円

会場 緑生涯学習センター 第2・3集会室

申込 窓口・電子申請にて抽選
締切 5/2(土)

講師プロフィール

はせ よしたか
長谷義隆氏

茶道有楽流拾穂園(しゅうすいえん)主、NPO法人茶美会日本文化協会会長、舞台芸術・茶道ジャーナリスト。中日新聞の文化・舞台芸術の専門記者を30年務め、審美眼、批評眼に定評があり、愛知県芸術文化選奨選考委員、名古屋市民芸術祭審査員などを歴任。伝統芸能、茶道の歴史、茶器に明るく、本格的かつ創意に満ちた茶会を数々催し、茶道の世界に新風を吹き込んでいる。2019年愛知県稲沢市の屋敷の一角に尾張徳川家の幕末の名君が御成した茶室「拾穂園」を庭石ごと移設。

名古屋・中村の名もなき農民から天下人に躍りだした豊臣秀吉。そして戦国最強ナンバー2の弟秀長。郷土名古屋が生んだ豊臣兄弟のもと、絢爛豪華な桃山文化は花開いた。茶の湯も能楽も、花見遊山すら一大イベントとして後世の語り草となった秀吉、それを陰で支えた秀長。兄弟のもう一つの側面、知られざる風流の世界にスポットを当てる。

講師は、芸術文化の人物記者として活躍後、総合芸術として茶の湯に新風を吹き込む長谷義隆氏(茶道有楽流拾穂園主宰、NPO法人茶美会日本文化協会会長)。

豊臣兄弟お気に入りの風流
茶の湯、能、和歌



お申し込み・お問い合わせ

緑生涯学習センター

指定管理者 シンコーグループ

©052-621-9121

名古屋市緑区鳴海町字本町54

電子申請は
こちらから